



# 令和8年度 プログラミング授業 支援事業のご案内

未来のスマートシティ会津若松を  
担う人材育成に向けて

令和8年6月29日  
デジタル未来アート事業実行委員会  
会津若松市役所情報戦略課  
NPO法人Solaris

# デジタル未来アート事業の目的：未来のスマートシティを担う「イノベーション人材」の育成

「プログラマー」を育てるためではありません。将来、地域課題を解決する場面において、当事者として経験に基づき議論できる力（プログラミング的思考やプログラミングの経験）を養うことを目指しています。

## 学校教育・公助

- ・基礎的なプログラミング教育の実施

## 次世代のICT イノベーション人材

学校教育の補助ではなく、将来の地域課題解決を担う人材を育てる「官民連携の取り組み」。

## 地元企業・地域・共助

- ・先端デジタルテクノロジーの提供

### 機会の最大化：

児童や生徒に対し、デジタルテクノロジーやプログラミング的思考・技術を実践的に学ぶ機会を提供。

### 地域の巻き込み：

会津大学や地元ICT企業との強固な連携による、会津若松ならではの官民連携の人材育成の構築。

# 段階的な学びのステップとこれまでの実績

本日のメインテーマ！

## STEP 1: 遊び・興味喚起

### デジタル未来アート展



#### 令和7年度実績

5,395名来場。地元ICT企業等によるデジタルに触れワクワクする原体験を創出。

## STEP 2: 学び・基礎習得

### プログラミング授業支援



#### 令和7年度実績

受講者555名。市内6校で展開（門田小、第一中、第六中、湊学園、ザベリオ学園小、東山小）。

## STEP 3: 探究・課題解決

### マイクラカップ・あいづプロコン



#### 令和7年度実績

あいづプロコン:過去最多の109件の応募  
マイクラカップ:7チームが大会に応募、うち2チームが東北大会へ

# 主体的な授業展開に向けた「3つの支援メニュー」

先生方が安心して授業を組み立てられるよう、段階的な支援をご用意しています。

## メニュー1

### プログラミング授業テキストの提供

申込不要で即時ダウンロード可能。学年に合わせた教材。

## メニュー2

### 学習用ロボットの無償貸出

高度な機能を持つ「あるくメカトロウィーゴ」を学校単位で貸出。



## メニュー3

### プログラミング授業支援

専門家による直接的なサポート。

# メニュー①：プログラミング授業テキストの提供

児童生徒のレベルに応じた実践的なテキストをご用意。  
指定URLからいつでもダウンロードして即利用可能です。

【申込不要・即日利用可能】

URL: [https://drive.google.com/drive/folders/1BGSvH9AUUqHGuCw77ZG5iH05C0\\_AnWrTW?usp=drive\\_link](https://drive.google.com/drive/folders/1BGSvH9AUUqHGuCw77ZG5iH05C0_AnWrTW?usp=drive_link)



## 提供テキスト一覧

小学校低学年向け（1～3年生）

- ・ポケモンワークショップ
- ・Scratch入門

小学校高学年・中学校向け

- ・ロボットプログラミング
- ・Micro:bit入門
- ・Scratch応用



# メニュー②：学習用ロボット「あるくメカトロウィーゴ」無償貸出

学校単位で、プログラミング授業等に活用する期間に合わせて貸出いたします。  
「1セット（ロボット20台、ポケットWi-Fi2台）のみの貸出となります」



## 直感的から高度なプログラミングまで対応

- ✓ Scratchによる直感的な操作
- ✓ 画像認識機能
- ✓ AI（ChatGPT連携）機能
- ✓ テキストプログラミング（JavaScript）

## ご利用時の重要なお願い

- ・精密機器の取り扱い：1台約10万円の精密機器です。落下防止のため、必ず机の上でご使用ください。
- ・AI連携機能の利用：利用規約に従い、「年齢制限（保護者の許可等）」を必ずご確認ください。

# メニュー③:プログラミング授業支援

対象	活用テキスト・メニュー	対応講師
小学校低学年 (1~3年生)向け	ポケモンワークショップ Scratch入門	教育ICT環境総合サポート 業者(プリマックス)
小学校高学年 (4~6年生)向け	ロボットプログラミング Micro:bit入門 Scratch応用	NPO法人 Solaris
中学生向け		

- ・テキストを活用し、専門家が伴走しながら授業を行います。
- ・申し込み期日は設けず、申し込みのあった学校から順次調整いたします。
- ・各学校から申し込みがあった内容(時期、学年、活用、活用テキスト・メニュー)に応じて、支援を行う講師を調整します。
- ・NPO法人Solarisが行う支援については、対応コマ数に限りがある(26コマ、1コマ2校時分り)ため、上限になり次第、募集を終了いたします。

# プログラミング授業支援の導入事例

## 事例1：門田小学校 学校全体での段階的展開

特定の学年に留まらず、全学年（2～6年生）を対象として段階的にプログラミング授業を展開していくことを指し、支援メニューをフル活用。



## 事例2：第一中学校 教員主体の自走化と継続的な探究への波及

教員自らが主体となって授業を展開。ここで学んだ生徒が葵高校へ進学後、パソコン部で3DCGソフト（ブレンダー）を活用するなど、一過性で終わらない生徒の継続した関心・取組へと繋がる。



# 各種お申し込み方法

ご希望のメニューによってお申し込み窓口が異なりますのでご注意ください。

## 【プログラミング授業支援】のお申し込み

・システム：「まちスク会津」にて随時受付  
URL：<https://aizu.machisuku.net/pages/platform/landing>



特記事項：  
新規登録は不要です！  
各学校ですでに登録されている「既存の学校アカウント」を使用してログインし、お申し込みください。

## 【メカトロウィーゴ貸出】のお申し込み

・システム：「まちスク」ではなく、情報戦略課へ直接メールにて受付  
Email：[smart@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp](mailto:smart@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp)

特記事項：  
多数の学校が活用するため、必要な期間を明記の上お申し込みください。